

TOPIC! 就職者の声

“ゆっくりでもいい、一歩ずつ前に”

Tさん【20代/男性/身体障がい・精神障がい/事務職】

「以前は当たり前でできていたことができない」——そんな逆境にあっても、諦めることなく努力を続けたTさん。障がい特性に合わせた工夫をすることで、できないことを補い、ふたたび働くことができるようになりました。



ー現在はおどのようなお仕事をしていますか？

総務・経理の事務補助業務を担当しています。具体的には、各店舗のレシート集計や金券（図書券や地域ごとに使えるチケット）の集計です。あとは、各店舗からの入金データの確認とファイリングなどを行っています。

ー実際に働いてみていかがですか？

今までのすべての経験が活かされていると思います。昔は普通に働いていましたが、倒れたことをきっかけに障がい者となり、働けない期間が長く続き、焦りもありました。いつも、もとに戻りたい、あのころのように働きたいと強く願っていたので、今は働くことが出来て幸せです。

初給料は、家にお金を入れて、自分を支えてくれた両親を食事に連れて行きます。

ーこれから就職活動をされる方へ、アドバイスがあればお聞かせください

駆け足でなく、ゆっくりでもいい、一歩ずつ前に進むことをやめないこと。

自分も焦らず、あきらめずやってきたのでこれからも前に進み続けたいと思います。

ーチャレンジド・アソウで受けてよかったと思えるカリキュラムとその理由を教えてください

パソコントレーニングとメモリーノートの作成です。

パソコンを一から学びなおすことで、資格取得ができて、自信が持てました。今の仕事にもパソコンのスキルが役に立っています。

メモリーノートは、記憶ができないという障がいがあるので、作成しました。

ノートに全てを書きとめるのは大変ですが、忘れてしまっても、それを読めば指示されたことなどを確認することができますので、今では私の生命線になっています。

現在も仕事に合わせた改良をして使っています。仕事だけでなくプライベートの予定もすべてメモリーノートに記入し、管理しています。



■ 職場実習を行いました！

5/22(月)・5/30(火)・6/6(火)の3日間、

株式会社西日本シミズ様にて、訓練生4名が職場実習を行いました。

実習を終えて、実習を通じて見えたそれぞれの課題解決を目標にトレーニングに取り組んでいます。

一 訓練生に職場実習を通しての感想を聞きました。



Iさん 周囲の方との協力を意識し、ミスが無いよう作業に取り組みました。今回の職場実習は、就職に向けて自信になり、良い経験ができた実感しています。

Zさん 不明点はすぐに聞くことができました。また、現場で働く方を見ながら、効率を考えた早い作業方法を学ぶことができました。丁寧さも大事ですが、今回の職場実習であらためて、短時間で良いものを作り、ダブルチェックを怠らずに作業を進めていくことの大切さに気づきました。

Sさん 職場の雰囲気非常に明るく、働きやすい環境でした。明るい表情でコミュニケーションをとることの大切さや、自主的に作業や後片付けをすることを学びました。今後のトレーニングにいかして行きたいと思います。

Tさん 私は3日間の職場実習を通して、働く上で一番大事なことはコミュニケーションだと感じました。コミュニケーションを取る事で職場の雰囲気が明るくなり、作業連携もスムーズになることを実感しました。今後のトレーニングでも、積極的にコミュニケーションを取ることを意識して取り組んでいきたいと思っています。

特例子会社の社員によるリレーコラム BPOちょっとシェア♪

■ 捨てる神あれば拾う神あり



(株)チャレンジド・アソウは、2015年に福岡中央公共職業安定所長より(株)アソウ・ヒューマニーセンターを親会社とする特例子会社の認定を受けました。

このコラムは、受託業務の遂行に携わるBPOチーム所属の、障がいのある社員がリレー形式で作成しています。

チャレンジド・アソウBPOチームで働き始めて、2年4ヶ月目を迎えました。

過去の私は、仕事や人間関係がうまくいかず、退職を繰り返してきました。自分自身に自信が持てなくなり、すっかり人間不信のような状態になっていましたし、「一生懸命やっているのになぜ認めてもらえないんだ？」と悔しい気持ちもありました。

転機となったのは、就労移行支援事業所チャレンジド・アソウとの出会いです。私は、訓練生の頃からコミュニケーションにおけるアサーションスキルや、パソコンスキルの向上に努めてきました。

その結果、同じチャレンジド・アソウのBPOのチームに採用していただきました。

今でも、自分がBPOチームのメンバーとして働いていることが不思議でなりません。ですが、努力を続けていたからこそ神様がチャンスを与えてくれたのかもしれない。

つくづく、“捨てる神あれば拾う神あり”だなあと思います。

これからもこの努力を続け、チームの一員として仕事を一生懸命頑張りたいです。

お問合せ

CHALLENGED ASO



チャレンジド・アソウ

検索

QRコードから
Webサイトに
アクセス！



対象：精神障がい、知的障がい、身体障がいの方
内容：障がい者の一般就労を支援する訓練事業所
利用期間：2年間（上限）
利用料：障害者総合支援法の定める利用者負担額

TEL：092-752-0500

E-Mail：challenged-aso@ahc-net.co.jp

HP：http://challenged.ahc-net.co.jp/

福岡市中央区天神2-8-41 福岡朝日会館12階